

海外安全対策情報

【定期報告：１０月～１２月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (１) １０月から１１月上旬にかけて、武装強盗集団がケープタウンにある大型ショッピングモール内の店舗を標的にする事件が多発した。この時期の武装強盗事件は例年増加する傾向にあるものの、２０１４年第３四半期では同種犯罪が前年度比約３０％増加したと Consumer Goods Council of SA は発表した。
- (２) ケープタウンの観光地として有名なロングストリートやグリーンマーケットスクエアは、ここ数十年で最も治安が悪化しているとの報道がなされた。主な被害は店舗に対する万引きや脅迫だが、観光客への影響の広がりが懸念されている。
- (３) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の２０１４年１０月～１２月における邦人に対する被害の報告件数は４件であった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(１) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

その他被害事件

イ 邦人被害者情報なし。

(２) 強盗

邦人被害

- ア １０月１６日午後９時頃、邦人留学生在ケープタウン市ボカーブにあるホームステイ先の玄関前で強盗の被害に遭った。突如後ろに１人の黒人が現れ、邦人男性のバッグを寄越せとナイフで脅した。男性はバッグを渡し、犯人は逃走した。邦人男性に怪我はなかった。
- イ １０月２９日午後、ケープタウン市内で在留邦人が黒人の２人組に襲われ、車に押し込まれそうになった。邦人は所持していた音楽プレーヤーを奪われ、腕に軽傷を負った。
- ウ １２月１０日午前１１時頃、ケープタウン市サイモンズタウンにあるジュビリースクエアのＡＴＭで邦人女性観光客が現金を引き出そうとしたところ、ＡＴＭからカードが出てきた瞬間を後ろの男に同カード奪われ、犯人は逃走した。

- エ 12月11日午後7時頃、邦人男性観光客がケープタウン市内のガソリンスタンドに備え付けられているＡＴＭで現金を引き落とそうとしたところ、銀行カード及び不正な機械操作により暗証番号を盗み取られる事案が発生した。外国のＡＴＭ操作に不慣れな観光客を標的とした計画的な犯行である。具体的には、偶然その場に居合わせたかのような黒人男性２人組が観光客に対して操作の補助を名乗り出て、観光客にＡＴＭの間違った操作を教えている最中、隙を見てカードと暗証番号を盗み取るという手口である。犯人らは信頼を得るために不用意に現金と財布をちらつかせ、外には見張り役を立たせるなど犯罪の手口は狡猾で悪質である。

その他の被害事件

- イ 邦人被害者情報なし。

(3) 強姦

- ア 邦人被害者情報なし。

(4) その他

- ア 10月3日午前11時頃、ステレンボッシュ市フランシュフックにある宝石店で5人の武装強盗集団が宝石店の従業員らを銃で脅し拘束、複数の貴金属を奪って逃走した。
- イ 10月3日午後1時頃、ケープタウン市にある大型ショッピングモール、ウォーターフロントにおいて5人の武装強盗集団が同地下駐車場で待ち伏せし、買い物終わりの客を狙った事件が発生した。被害者男性は宝石類を奪われ、犯人らは逃走した。
- ウ 10月8日午後8時頃、ケープタウン市の大型ショッピングモール、カナルウォークで6人の武装強盗集団が同モール内にある iStore に押し入り、同店の商品を奪って逃走した。その後、犯人らは警察により逮捕された。しかし同モールでは、その後も立て続けに別グループによる犯罪が起きており、11日には宝石店に武装強盗が押し入り、2千万円相当の貴金属類を奪われ、16日には携帯電話販売店が同様に被害に遭った。
- エ 10月28日午前9時半頃、ケープタウン市シーポイントの携帯電話販売店が5人組の武装強盗集団の被害に遭った。犯人らは商品の携帯電話と店の現金を奪って逃走した。
- オ 11月12日午前7時半頃、ケープタウン市カイルスリバーの銀行に武装強盗集団が銀行開店準備中のところを襲った。犯人らは銀行員を拘束した後に、現金等を強奪して逃走した。

カ 11月末日の深夜、ケープタウン市クレアモント及びワインバーグ地域で白人グループが黒人女性らを暴行する事件が起きた。犯人らは差別的な暴言を吐きながら、同地域で似た事件を複数回起こしていた。現在犯人らは逮捕されている。

3. テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5. 対日感情

概ね良好。

6. 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7. 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「駐在官事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。